

# POWER FILE ★ 1143



## 祇園祭に沸く街に、KBS京都ラジオが参上!

京に夏の幕開けを告げる祇園祭。山鉾町の活気や街角の賑わい、雅やかで豪快な山鉾巡行の様子まで。KBS京都ラジオは毎年、祭情緒ただよう街へ繰り出して、さまざまな祇園祭の話題をお届けしています。

また、前祭の宵々山・宵山に開設する「KBS京都祇園祭ステーション」とオリジナルうちわの配布は、この時期の恒例行事。KBS京都ラジオはこの夏も、みなさんと一緒に祇園祭を楽しみました。

## 祇園祭ステーション開設。公開生放送やライブも実施。

7月15日(土)・16日(日)に、四条室町下ル「ギャラリー道」に開設した「KBS京都祇園祭ステーション」。多くの山鉾が立ち並ぶロケーションでKBS関連グッズ販売やサンプリング、イベントなどを実施。そぞろ歩きを楽しむ人たちが気軽に立ち寄れるスポットとしてオープンしました。



7月15日(土)はまず、

「羽川英樹の土曜は旅気分」(土/8時30分~11時

55分)ラジオカー担当三崎智子が、ステーションの賑わいを番組へレポート。そして12時からは、「森脇健児のサタデースタジアム」(土/12時~13時)をステーションから公開生放送しました。昨夏に引き続き、リスナーやブース出展者とふれあいながら、元気なおしゃべりをお届けしました。



オンエア前になると、ステーションは番組ファンで超満員。熱気のなかでパーソナリティの森脇健児とかみじょうけしが登場し、オンエアがスタートしました。二人は粋な浴衣姿。響いてくる祇園囃子の音色ともあいまって、オープニングから祭り気分全開のトークで突っ走りました。



ステーション内の北海道観光

ステーション内の北海道観光

## 街もラジオも 祇園祭からはじまる夏。



振興機構ブースでは、森脇自らの北海道体験を交えながらレポート。さらに集まったリスナーにもマイクを向けて気さくにやりとり。1時間の公開生放送はあっという間にエンディングを迎えました。

また翌日16日(日)は「内田あやJ-Country」(火/17時30分~18時)でおなじみのシンガー、内田あやさんのミニライブを開催。浴衣姿のあやさんが、おなじみの楽曲を素敵な歌声で歌い、宵山のひとときを音楽で盛り上げました。



## この夏も大好評! 山鉾町でオリジナルうちわを配布。

またこの夏も、KBS京都オリジナルうちわを菊水鉾周辺で無料配布。今年は7月15日(土)・16日(日)の2日間で、およそ4万枚のうちわを配りました。2017年バージョンは、山鉾の車輪をモチーフとしたシンプルながらも味わい深いデザインで、藍と紫の色使いも印象的。もちろん、山鉾めぐりで大活躍する山鉾位置マップつきです。



毎年、うちわを目当てにやってくる人も多い大好評企画。小さなお子さんから若者、お年寄りまで。うちわを手にしたときにこぼれる笑顔も、KBS京都ラジオの喜びです。今年もすぐに配布終了となる



好評ぶり、たくさんの方々に京のそよ風を運びました。

みなさんと一緒に、京の夏を盛り上げていきたいKBS京都ラジオ。また来年の夏、山鉾町でお会いしましょう。